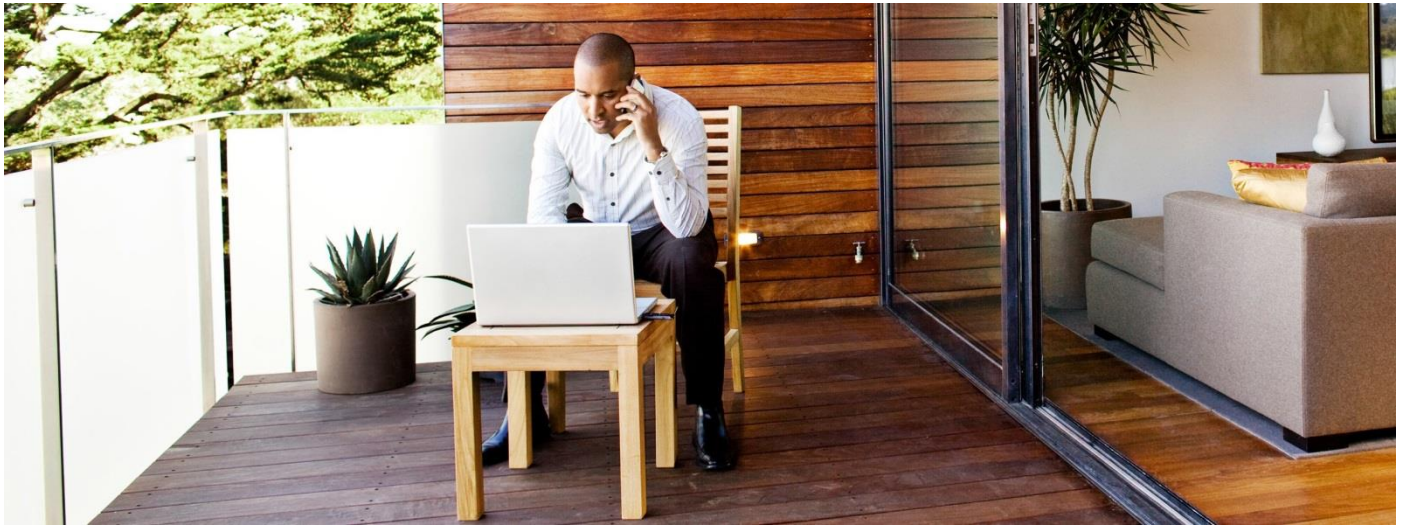




概要

Internet of Everything のイネーブラとしてのクラウド

Internet of Everything (IoE) の時代に突入した今日、より価値のある新たなつながりが日々いたるところで作り出されています。企業における IoE の市場価値は、今後 10 年で数兆米ドルになると見込まれています。

このチャンスを活かすために企業は、パブリック、プライベート、またはハイブリッド クラウド デリバリー モデルを活用して、個人向けにカスタマイズされたサービスの提供や情報へのリアルタイム アクセスを実現し、いつでも、どこでも、どのデバイスからでも瞬時にコミュニケーションできるようにしています。

IoE の実現には、クラウドが不可欠です。どのデバイスからでもネットワークを介してアプリケーションやサービスにアクセスできるようにするために、組織は次のようなクラウド関連機能を活用することが求められます。

- 自動化とオーケストレーション：ドメイン（ネットワーク、コンピューティング、ストレージ、セキュリティ）全体のポリシーとワークフローを自動化することで、新たなアプリケーションとサービスの導入期間を短縮。
- 物理および仮想のインフラストラクチャの管理：すべての資産を透過的に自動でつなぎ、適切な費用で適切な機能を実現。
- アプリケーション セントリック インフラストラクチャ：インフラストラクチャがリアルタイムにアプリケーションと連携して必要な情報を提供するため、アプリケーションはインフラストラクチャの変化に動的に対応し、独自の要件を満たすことが可能。

十分な訓練と経験を積んだクラウド プロフェッショナルの必要性

クラウドを採用することで、新しい役割と責任が求められるようになります。クラウド環境を設計、導入、プロビジョニング、自動化、管理できるクラウド管理者およびクラウド エンジニアには高い需要があり、プライベート、パブリック、およびハイブリッドのクラウドに対応し、インタークラウド ソリューションを活用できる能力を身に付けることが求められます。

仕事に役立つ実用的なスキル

シスコ クラウド認定プログラムは、業界をリードするシスコのクラウド ソリューションとベスト プラクティスに関するスキル セットを認定するプログラムで、あらゆるレベルの IT スタッフに対応した業務ベースのカリキュラムを提供します。

シスコ クラウド認定プログラムは、需要の高いクラウド スペシャリストに要求されるタスクに合わせた実践的な認定カリキュラムで構成されています。教育への投資を最適化し、組織におけるクラウド ネットワークの価値を高めます。

プログラムには次の 2 つの認定が含まれています。

- Cisco Certified Network Associate (CCNA) Cloud
- Cisco Certified Network Professional (CCNP) Cloud

これらの認定の取得を通じて、中堅・中小企業や大企業のクラウド/データセンター環境での業務はもちろん、行政機関やチャネル パートナーの業務にも備えることができます。対象となる職種には、クラウド エンジニア、クラウド管理者、クラウド設計者、ネットワーク エンジニア、クラウド アーキテクト、システム エンジニアなどがあります。

クラウドのベスト プラクティス

CCNA Cloud プログラムおよび CCNP Cloud プログラムは、シスコ クラウド ソリューションの設計、導入、保守に必要な基礎スキルから上級スキルまでを網羅しています。次のラボ演習とコーステキストを通じて、実務に役立つベスト プラクティスを習得できるように構成されています。

- ・ プライベート クラウドとハイブリッド クラウドの設計
- ・ クラウド セキュリティの設計
- ・ クラウド インフラストラクチャの実装
- ・ ACI と APIC による自動化
- ・ プライベートおよびハイブリッドの IaaS のプロビジョニング
- ・ アプリケーションのプロビジョニングとライフサイクル管理
- ・ クラウド システムの管理

CCNA Cloud 認定

CCNA Cloud は、クラウド エンジニア、クラウド管理者、ネットワーク エンジニアを対象とした業務ベースの認定です。クラウド エンジニアやクラウド管理者は重要なスキルを強化することができ、ネットワーク エンジニアはクラウドにも対応できるようになりキャリアの幅を広げることができます。認定の取得を通じて、SMB のクラウド環境に関する業務に従事し、エンタープライズ環境でシニア クラウド エンジニアをサポートできるようになります。

主な職務内容は、シスコ クラウド ソリューションの基本的なプロビジョニングやサポートなどになります。

データセンターやネットワーキングなど、他の技術分野からの転進をはかる企業やチャネル パートナーのエンジニアも、CCNA Cloud 認定を取得することでキャリアの幅を広げることができます。

CCNA Cloud で取り上げる主なトピックは次のとおりです。

- ・ クラウドの特徴とモデル
- ・ クラウドの導入
- ・ クラウド コンピューティングの基礎知識
- ・ クラウド ネットワーキングの基礎知識

- ・ エンドユーザ サポートの提供
- ・ クラウド インフラストラクチャの管理とレポート
- ・ チャージバックと請求のレポート
- ・ クラウドのプロビジョニング
- ・ クラウド システムの管理と監視
- ・ クラウドの修復

CCNA Cloud 認定は、3 年間有効なアソシエイト レベルの認定です。

CCNA Cloud 認定の取得

認定条件

CCNA Cloud 認定に前提条件はありません。CCNA Cloud 認定を取得するには、表 1 の試験に合格し、推奨トレーニングを修了する必要があります。

表 1

必須試験	推奨トレーニング
210-451 CLDFND	Understanding Cisco Cloud Fundamentals (CLDFND)
210-455 CLDADM	Introducing Cisco Cloud Administration (CLDADM)

注：両方の試験に合格する必要があります。

CCNA Cloud の再認定

CCNA Cloud 認定の有効期間は 3 年です。再認定を取得するには、認定の有効期限が切れる前に、下記試験のいずれかに合格する必要があります。

- ・ 現行のいずれかのアソシエイト レベルの試験（ただし、ICND1 試験を除く）
- ・ 現行のいずれかの 642-XXX プロフェッショナル レベル試験またはいずれかの 300-XXX プロフェッショナル レベル試験
- ・ シスコの現行のいずれかの 642-XXX スペシャリスト試験（ただし、Sales Specialist 試験、MeetingPlace Specialist 試験、Implementing Cisco TelePresence Installations (ITI) 試験、Cisco Leading Virtual Classroom Instruction 試験、650 オンライン試験を除く）

- ・ 現行のいずれかの CCIE 筆記試験
- ・ 現行の CCDE 筆記試験または現行の CCDE 実技試験
- ・ Cisco Certified Architect (CCAr) 面接および CCAr 委員会審査（下位の認定の拡大に必要）

CCNP Cloud 認定

CCNP Cloud は、シスコのクラウド ソリューションやインターネットクラウド ソリューションの設計、導入、プロビジョニング、トラブルシューティングを担当するクラウド エンジニア、管理者、設計者、アーキテクトを対象とした業務ベースの認定です。IT 部門がビジネス要件の変化やテクノロジーの移行に対応し、重要なビジネス成果を実現するのに役立つスキルを習得することができます。

この認定の取得を通じて、SMB のクラウド環境に関する業務に従事し、エンタープライズ環境でシニア クラウド エンジニアとして従事できるようになります。

CCNP Cloud 認定は、3 年間有効なプロフェッショナル レベルの認定です。

CCNP Cloud 認定の取得

認定条件

有効な Cisco CCNA Cloud 認定、またはいずれかの Cisco CCIE 認定が前提条件となります。CCNP Cloud 認定を取得するには、表 2 の試験に合格し、推奨トレーニングを修了する必要があります。

表 2

必須試験	推奨トレーニング
300-460 CLDINF	Implementing and Troubleshooting the Cisco Infrastructure (CLDINF)
300-465 CLDDDES	Designing the Cisco Cloud (CLDDDES)
300-470 CLDAUT	Automating the Cisco Enterprise Cloud (CLDAUT)
300-475 CLDACI	Building the Cisco Cloud with Application Centric Infrastructure (CLDACI)

注：すべての試験に合格する必要があります。

CCNP Cloud の再認定

CCNP Cloud 認定の有効期間は 3 年です。再認定を取得するには、認定の有効期限が切れる前に、下記試験のいずれかに合格する必要があります。

- ・ 現行のいずれかの 642-XXX プロフェッショナル レベル試験またはいずれかの 300-XXX プロフェッショナル レベル試験
- ・ 現行のいずれかの CCIE 筆記試験
- ・ 現行の CCDE 筆記試験または現行の CCDE 実技試験
- ・ Cisco Certified Architect (CCAr) 面接および CCAr 委員会審査（下位の認定の拡大に必要）

上記の認定に合格した場合または再認定を取得した場合、現在有効なアソシエイト レベルおよびプロフェッショナル レベルの有効期限は、最後に取得した認定の有効期限まで自動的に延長されます。

詳細

プログラムの詳細については次の URL を参照してください。
www.cisco.com/web/JP/learning/training-index.html

